

こくりゆうだよ



大阪府立桜塚高等学校 2年 藤本愛『七夕とマチカネくん』
「七月ということで七夕をテーマに作成しました!」



今後のイベント情報

※場所の記載がないものはとよなか国際交流センターで開催します。



漫画から考える『ハーフ』が経験する 世界とつながる交流カフェ マイクロアグレッション

7月10日(木)19:00~20:30

漫画『半分姉弟』の著者・藤見よいこさんをゲストにお招きしトークイベントを開催します。

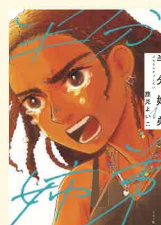
※イベント後にサイン会を行います。

講師：藤見よいこさん(漫画家)

参加費：無料

定員：50人(先着順・要申込)

申込：7月1日(火)10時~受付開始



『半分姉弟』©藤見よいこ/トーチWeb

8月3日(日)14:00~16:00

ネパールにつながる飲み物を飲みながら交流。
申し込みはいりません。気軽にご参加ください。

参加費：無料

※ただし、ドリンク購入の場合は別途200円

場所：庄内コラボセンター「ショコラ」

1階カフェスペース

(豊中市庄内幸町4丁目29-1)



【報告】5/5・5/11「ピノイフェスタ」と交流カフェ：フィリピン編を行いました。

5月5日（月・祝）にフィリピンのお祭り・「ピノイフェスタ」を開催しました。当センターは、フィリピン人中高年の居場所づくりの取り組みとして「Filipino Young at Heart's Club」というグループを結成し、フィリピン語の多言語スタッフであるマリアさんが中心となって様々な催しを行っています。当日は25人が集まり、ダンスや伝統的な遊びなど、子どもたちも一緒に交流しました。

また、5月11日（日）14～16時に、庄内コラボセンター（以下ショコラ）にて、「世界とつながる交流カフェ：フィリピン編」を開催しました。平松も参加し、当日はとても珍しいバラココーヒー（フィリピンの伝統的なコーヒー）や、広く親しまれているコピコ（インスタントコーヒー）、ブコジュース（ココナッツジュース）、チャッキー（チョコレートドリンク）を販売しました。

カフェだけでなく民族衣装体験コーナーや遊びの紹介ブースを設置しました。衣装体験コーナーではボランティアに教わりながら、民族衣装を試着し、記念写真を撮られている方も多くいらっしゃいました。遊びの紹介ブースではフィリピンでは定番の遊びであるスンカ、ジャックストーン、カラフルなゴムを使ったゲームに子どもたちが興味をもって楽しんでいました。

さらに、庄内に暮らすフィリピンにルーツを持つ人々も多く参加しました。母語で楽しそうに交流する様子が印象的で、私たちも久しぶりに顔を見ることができた人もおり、とてもよい機会となりました。

約70名の方にご参加いただき、大賑わいのイベントになりました。今後も、外国やその国の文化を身近に感じられるような機会や交流の場を作っていきたいと思います。（協会職員・山本愛、安村梨紗）



ピノイフェスタ

椅子取りゲームで盛り上がりました！



世界とつながる交流カフェ

子どもからおとなまでたくさんの人が
民族衣装を体験しました！

【報告】5/27（火） 世界を食べよう～初めてのゆる薬膳～を開催しました。

地域に暮らす外国人の方が講師となり、自国の料理や文化を紹介しながら一緒に料理を作って交流するプログラム「世界を食べよう」を開催しました。今回は「初めてのゆる薬膳」をテーマに、中国出身で世界中医薬学会連合認定の国際中医薬膳師である張雅斐（チョウガヒ）さんに講師をしていただきました。

まず、二十四節気の小満に入り、胃腸の働きを弱め、体に余分な水分をためこみやすくなる湿気＝「湿邪（しつじゃ）」のある梅雨の時期は、消化吸收をつかさどり、体の元気＝「気」をつくる源「脾（ひ）」のケアが大切というお話がありました。そこから、今回作る薬膳料理のメニューについて、それぞれ使用する食材の効能についての説明がありました。

その後各グループにわかれて調理を開始し、とうもろこしとごぼうときのこの炊き込みご飯、鶏肉と木の実の豆鼓炒め、人参と干しブドウの和え物、薬膳冷ややっこ、鶏肉と冬瓜のスープの計5品が出来上がりました。さらに、講師の張さんオリジナルブレンドの薬膳茶も加わり、参加した皆さんにとって、身も心も満たされる、滋養たっぷりの時間を過ごすことが出来ました。

「世界を食べよう」は年2回程度の不定期開催のイベントで、次回開催は秋以降を予定しています。次回のみなさんのご参加、お待ちしております！（協会職員・山根絵美）



講師の張さん



子どもサポート事業（学習支援サンプレイス）でボランティアをしていた岩根あずささんが、2020年7月よりノルウェーで生活されています。日本から遠く離れた地での生活や現地の様子について、あずささんにレポートしていただきます！

みなさんこんにちは！6月になり、夏の訪れがゆっくりなオスロでも少しずつ半袖で外に出られる気候が増えてきました。とはいえ、朝晩は10℃を下回る日もあるので油断できません。

ノルウェーには「悪い天気というものはない。悪いのはあなたの服装だけ」という言葉があります。天候が変わりやすく1日の中で四季の全てがやってくると言われているノルウェーでは、天候に合わせた過ごしやすい服装を選ぶことがとても大切なのです。特に、秋・冬の寒くて雨や風、雪が降るような日には、大人も子どもも頭の先からつま先まで防寒、防風、防水がバッチリな格好でアウトドアを楽しんでいます。また、ノルウェーの保育園では雨だろうと風だろうと吹雪だろうと、大嵐が来ようとも（?!）毎日が外遊びだそうです。ノルウェー語の教科書に載っていた保育園の持ち物リストのサンプルでも、「ウールの靴下、ウールの下着、ゴアテックスの長靴、ゴアテックスの雨ガッパ」など、悪天候の中でも外遊びをするんだらうなということが伺えるラインナップが書かれていました。知人のベテラン保育士さんは「そうやって、自然との付き合い方を覚えるんだよ」と言っていたので、アウトドアが好きな人が多いのも納得です。

そんな厳しい冬を乗り越えてやってくる楽しい夏は、大人も子どももここぞとばかりに太陽の光を楽しんでいます。夜の8時、9時はまだまだ太陽が高く明るいので、この季節はおそくまで庭でトランポリンをしたり、自転車に乗っている子どもたちを見かけます。貴重な太陽が降り注ぐ、1年の中でも限られたこの時期だけは、少々の夜更かしも多めに見てもらえるのかもしれません。大人たちも、平日の夕方でも外でバーベキューをしたり友人や家族と集まって食事を楽しんだり、DIYに勤しんだりで大忙しです。夏の食べ物といえば、ホッコクアカエビという腰の曲がった小さなエビです。キロ単位で買ってきたエビをみんなでおしゃべりをしながら、時には黙々と殻から剥いてパンに乗せ、マヨネーズとレモンを絞って食べます。これがなかなか美味しいノルウェーの夏の味なので、夏にこちらにくる際にはぜひ味わってみてください。



市民バンドのナイトコンサートなども地域の広場で開催されています(夜8時ごろの様子)

【告知】多文化・多言語セミナー 外国人を取り巻く歴史から戦後80年を考える

戦後80年の日本における外国人の歴史は、共生のための闘いの歴史でもありました。

2025年現在、日本に暮らす外国人は増加の一方をたどり、地域社会における多文化共生の必要性はますます高まっています。しかし、さまざまな場面において、外国人は日本人と同等の権利が認められない状況が続いています。

今回、講師の田中宏さんをお迎えし、外国人を取り巻く日本社会の歴史的現状と課題、その解決に向けてお話しいただきます。ぜひご参加ください。

日 時：8月2日(土)14:00～16:15

会 場：とよなか国際交流センター

参加費：無料

定 員：90人

申 込：電話、メール、来館にて受付。



講師の田中宏さん

【講師プロフィール】

1937年生まれ、岡山県出身。一橋大学大学院経済学研究科修了(経済学修士)。愛知県立大、一橋大、龍谷大学を経て現在、一橋大名誉教授。専門は日本アジア関係史、ポスト植民地問題。著書に『日本のなかのアジア』(大和書房)、『在日外国人 第三版』(岩波書店)、『戦後60年を考える』(創史社)、『「共生」を求めて：在日とともに歩んだ半世紀』(解放出版社)など。

2025

7月の事業開催カレンダー

●豊中市で暮らす外国人の数（2025年5月末時点）
8,132人（前月比+59人）

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
30	01 おやこ 相談 こんぱす	02 休館日	03 千里 木ひる にこにこ 相談 つながれ	04 金あさ にこにこ 相談 こんぱす	05 どあさ 相談	06 貸室抽選会 がちゃ 庄内 おまつり地球一周クラブ ウクライナを知ろう！ 10:30～12:00
07 もつと 相談	08 おやこ 相談 こんぱす	09 休館日	10 千里 木ひる にこにこ 相談 藤見よいこさん トークイベント 19:00～20:30 つながれ	11 金あさ にこにこ 相談 こんぱす	12 どあさ 相談	13 がちゃ 母語 サンプル 庄内 たまりば
14 もつと 相談	15 相談 こんぱす	16 休館日	17 千里 木ひる にこにこ 相談 つながれ	18 金あさ にこにこ 相談 こんぱす	19 どあさ 相談 女性×外国人の視点で考える 防災講座 10:00～13:00	20 がちゃ サンプル 庄内 たまりば
21 海の日	22 相談	23 休館日	24 千里 木ひる にこにこ 相談 つながれ	25 金あさ にこにこ 相談	26 どあさ 相談	27 がちゃ 母語 サンプル 庄内 たまりば
28 もつと 相談	29 相談	30 休館日				

センターが主催する定例事業

月曜日…	もつともつとつかえるにほんご ※ひらがな・かたかなが書ける人が対象 外国人のための多言語相談	10:00～12:00 11:00～16:00
火曜日…	おやこ(千里・岡町・庄内の各図書館で実施) 外国人のための多言語相談 学習日本語こんぱす	10:00～12:00 11:00～16:00 17:00～19:00
木曜日…	とよなかにほんご・木ひる 多文化こども保育にこにこ 千里にほんご(千里文化センターコラボで実施) 外国人のための多言語相談 つながれ とよなか オンライン！	13:30～15:00 13:30～15:00 10:00～11:30 11:00～16:00 19:00～20:00
金曜日…	とよなかにほんご・金あさ 多文化こども保育にこにこ 外国人のための多言語相談 学習日本語こんぱす	10:30～12:00 10:30～12:00 11:00～16:00 17:00～19:00
土曜日…	韓国・朝鮮のことばとあそびのつどい ※基本、毎月第3土曜日のみ 外国人のための多言語相談 みんなでにほんご・どようあさ	9:30～11:30 11:00～16:00 10:00～12:00
日曜日…	にちょうがちゃがちゃだん こども母語※第2,4日曜日のみ 学習支援サンプレイス※第1日曜日のぞく 若者のたまりば※第1日曜日のぞく 庄内にほんご(庄内コラボセンターで実施)	10:00～11:45 10:00～11:30 13:00～15:00 13:00～15:00 13:00～15:00

今月のピックアップ

わかもののたまりば

毎週日時が変わります！

外国にルーツを持つ若者のための居場所「わかもののたまりば」が、7月より毎週日曜日の開催になります。

みんなで映画を観たり、料理をしたり、おしゃべりをしたり…のんびり過ごしなが、ほっとする時間をすごしませんか？

開催日：毎週日曜日13:00～15:00

(第1日曜日をのぞく)

参加費：100円(19歳以下は無料)



とよなか国際交流センターおしらせ

「こくりゅうだより」第195号(2025年7月号)

発行元・問い合わせ:(公財)とよなか国際交流協会

住所:〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1丁目1-1エトレ豊中6F
(阪急宝塚線豊中駅すぐ)

開館時間:9:00～21:30(水曜休館)

TEL:06-6843-4343 FAX:06-6843-4375

E-Mail:atoms@a.zaq.jp WEB:http://www.a-atoms.info/

多言語情報も配信しています!

SNSも随時更新中!

「とよなか国際交流センター」で検索!

